

# 会報 2021年10月号

## 日本ニュージーランド協会 (関西) New Zealand Society of Japan, Kansai

創立 1970年11月11日

.....

Around the lone moon countless stars the sky now green

(M.Shiki)

オリンピック・パラリンピックは様々な課題を残しながら終了しました。新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言が解除されましたが、今後も日常生活には危機感を持って過ごすことが不可欠ではないでしょうか。残念ですが当会は今年度も例会活動が殆どできていませんが、10月9日の理事会で1年遅れの50周年記念例会の来年への延期、11月に臨時例会開催が決まりました。コロナ感染が低減すれば来年の夏頃には観光でNZなどへ行くことができる可能性も出てきました。Stay safe でお過ごしください。新型コロナウイルス感染の収束と皆様のご健康と安全を願っています。



Napier Hill, Napier (松沼清司)

### 日本ニュージーランド協会(関西)

〒558-0004 大阪市住吉区長居東2-17-28, 407 (石井気付)

電話·Fax:06-6607-2112

http://nzsocietykansai.com E-mail:nzsjk@yahoo.co.jp

### ■ 臨時例会のご案内

国立民族学博物館(民博)などの見学会



コロナの非常事態宣言は解除されましたが、これからも3密を避けて日常生活を過ごすことが求められています。しかし、外出を避けてばかりでは精神的にも良くありません。そこで、2年ぶりに臨時例会として千里万博跡地にある民博などの見学会を開催することになりました。民博にはピーター・マシウス会員がおられ当日は皆さんとお会いできるそうです。人流を避ける意味で平日開催・参加者制限になりますがご了承ください。

とき:11月5日(金) 集合:13時30分

民博受付付近

ところ:国立民族学博物館など

昼 食:民博内のレストラン(マシウスさん合流 予定)・千里中央のレストラン・お弁当など各自で お願いします。

参加費:各自払い

民博特別展 (ユニバーサルミュージアム含め) 880円

自然文化園・日本庭園共通 260円

Expo 7 0 記念館 2 1 0 円

太陽の塔 720円(予約必要 Tel 0120-1970-89)

定 員:15名

申し込み:事務局へEメール、または電話でお願いします。(090-1020-1971)

\*天候にもよりますが、民博の前に自然文化園などを見学されることをお勧めいたします。

一雨天決行—

※新型コロナウイルス感染状況により、中止する

場合もございますのでご了承ください。

### ■ ニュージーランドの思い出のオリンピック選手

東京オリンピック・パラリンピック2020大会が終りました。私は、スポーツをすることも、テレビや会場で観ることも大好きです。取り留めのない文になりますが、書いてみました。

スポーツが人に与えるものは、受け手一人ひと り異なると思いますが、それ自体に何の物質価値 もないスポーツなのに、人々の心の中に何かを運 びます。人が純粋な気持ちで打ち込み、自分の内 面を形成し、仲間や応援してくれる周囲の人々・ ライバルとの心の結びつき…、喜びや悲しみ…、 幸運・不運…、そして、人間のその姿そのものに 『美しさ』や『愛おしさ』を感じるからではないか と思うのです。今回のパラリンピック種目の『ボ ッチャ』(目標の玉に相手と交互に投げたり転がし たりして自分の球をどれだけ近づけるか競うスポ ーツ) は、とても興味を持ちました。個人戦も面白 かったですが、団体(男女混合)3位決定戦(相手 はポルトガル)には、気持ちが引き込まれました。 選手の気持ちが、行動や仕草に姿を変えたような 不思議な感覚でした。

さて、ここからが本題になりますが、NZが得意とするスポーツ種目(メダル獲得数の多い)は、ボート、カヌー、セーリング、自転車、馬術、陸上競技です。(前回大会から採用された7人制ラグビーはとても強いです。)

2004年のアテネオリンピックの時だったと思いますが、私がNZを旅行していた時、宿のTVでオリンピック中継を観ました。セーリングとかボートに多くの時間を割いていて驚いたことがあります。(世界に配信する公式画像ですが、当時、私はこのような中継を観たことがありませんでした。)

私の思い出の【オリンピックで活躍した】NZ 選手は、ピーター・スネルです。NZという南半球 の島国に興味を持ったきっかけの一つがこの選手 です。



Peter George Snell (1938~2019)は、1960年のローマ大会に於いて陸上トラック種目800m、1964年東京大会では陸上トラック種目800m、1964年東京大会では陸上トラック種目800mと1500mで金メダルを獲得しています。私は、当時のことはよく知りません。しかし、その後に写真記事や映像で見て、「上下黒のウェアの強い選手がいるんだな」「ニュージーランドという国の人らしい」という印象を持ちました。NZは陸上トラックの中長距離種目が伝統的に強いようです。古くは1936年のベルリン大会で、ジャック・ラブロックが1500mで、1960年ローマ大会では、マレー・ハルバーグが5000mで、1976年モントリオール大会では、ジョン・ウォーカーが1500mで、それぞれ優勝を飾り、金メダルを獲得しています。

今回、NZのオリンピック関連のことを調べてみると知らないことがたくさんありました。1908年ロンドン大会、1912年ストックホルム大会に参加したNZ選手たちは、オーストラリアと合同でオーストララシアとして参加しています。NZの最初のオリンピック金メダルは、1928年アムステルダム大会でボクシング・ウェルター級のテッド・モーガンにより獲得されました。前回2016年リオ大会での陸上女子砲丸投げで、銀メダルを獲得したバトリー・アダムスも記憶にあります。また、今大会の7人制ラグビー男子は、決勝でフィジーに敗れ、銀メダルでしたが、女子は、決勝でフランスを破り、金メダルを獲得しました。(前回は、銀メダルでした。)優勝後は、歓喜

と涙のハカを披露しました。

【追記;ここからは、NZのことではありません。】 NZの選手ではありませんが、エミール・ザト ペック(当時はチェコスロバキア:1922~2 000)は、多くの人々の記憶にあるのではない でしょうか。1952年のヘルシンキ大会で、5 000m、10000m、マラソンの3種目を制 した陸上競技選手です。片方に頭を傾けながら、 苦しそうな表情で走る (ザトペック走法) 彼の姿 は『人間機関車』の異名を持ちます。『プラハの春』 で自由を求める行動に賛同しましたが、1968 年のチェコへのソ連侵攻後、苦しい生活を余儀な くされました。1989年の民主化により、名誉 が回復されました。これは、体操女子で、1964 年東京大会で活躍したヴェラ・チャスラフスカ(当 時チェコスロバキア;1942~2016)の人 生に重なります。チャスラフスカは、1964年 の東京大会に於いて、平均台、跳馬、個人総合で優 勝し、(チェコへのソ連侵攻直後の) 1968年メ キシコシティー大会に於いて、跳馬、段違い平行 棒、ゆか、個人総合で優勝しました。(当時は、ソ 連の体操選手もとても強く、複雑な気持ちで演技 を続けました。) 何年か前に、NHKのBS放送で チャスラフスカのドキュメント番組を偶然、観た ことがあります。「本当に強い人だなあ」と思いま した。また、ザトペックもチャスラフスカも、日本 とのつながりがあることを知りました。チャスラ フスカは、東京オリンピック1964年大会で日 本の人々を魅了し、彼女は東京大会での日々をと てもいい思い出と語っていました。



ザトペックは、1936年ベルリン大会で力走した小柄な日本代表、村社講平( $1905\sim1998:$ ベルリン大会で5000mと10000mで4位入賞)に感銘を受け、後に陸上競技の道に進んだそうです。1981年に来日した時には、一緒に走ることを熱望し、75歳の村社講平氏と5km一緒に並んで走りました。

(貴志康弘)

#### ■ 私の東京五輪とNZ

コロナ禍で、東京五輪は強行された。テレビ観戦 された方も多いのだが、友人の一人は、テレビ放 送は五輪だらけで、ニュースもないと憤慨し、録 画の鑑賞で過ごしたようです。実は私もそれに近 く、あまり見てなかったのですが、フェンシング エペ男子団体で日本は金メダル獲得でした。直後、 京大フェンシング部 OB 会事務長から幾つかのメ ールが届いていました。実は、私は大学で体育会 フェンシング部に所属してエペを主にやっていま して、その後大学に居残ったことから OB 会の役職 から教員が担う部長まで長くクラブ後輩とは付き 合ってきました。その OB 会事務長からのメールで はテレビ観戦に至った話や、OBの一人 K さんが関 テレに就職しており、彼がフェンシングエペ男子 団体決勝生中継の権利取得を画策した?とか、優 勝選手3人の一人加納さんは高校時代、本学の練 習場に来たことがあり、宇山さんは同志社時代の エースで、2013年本学のチームとエペの決勝 戦で戦って優勝したとか、種目は異なるが、Kさん は一度彼に勝ったことがあり、また同じく K さん は山田さんとインカレで戦って敗れたとか面白い 話でした。この金メダルでクラブ入部者が増える でしょう。以前、フェンシング協会前会長の太田 さんがメダル獲得の時も話題になり、入部者は結 構増えたのです。ところが今はコロナ禍で、大学 はこの1年、授業と共に部活動もできず、とくに フェンシングのような体育館を利用する競技では 練習どころか、新人勧誘もできない状態です。で すので、周囲に京大入学者をご存じの方は入部を お勧め頂けたらと思います。なにせ、電気審判器 を使うので武術として判定が正確であり、ケガを することはないし、眼鏡をかけたままで競技がで きることや、未経験者でも十分レギュラーになれ るなどお勧めできる点は多いです。逆に剣道や柔 道のような競技と異なり、フェンシングのような マイナー競技は高校での経験者の入部があまり期 待できず、新入部員不在が数年続けばリーグの陥 落(例えば2部から3部)はおろか廃部の恐れす らありました。それで金メダル獲得は朗報なので す。ご存じでしょうが、フェンシングは3種目(フ ルーレ・エペ・サーブル)あるのですが、高校経験 者で上手であれば3種目できるので、このような 学生が毎年一人でもおればリーグ陥落は免れるの です。その例が皆さんご存知で、当会の45周年 記念 Xmas 会にもご参加頂いた前 NZ 大使館公使の Peter Kell さんです。以前、ユニバーシアードの NZ 選手として神戸に来たこともあり、彼は東京外 大から京大法学部に4?年間在籍して1990年 卒業ですが、この間フェンシング部に所属してい ました。他方私は1984年秋から2年間NZに海 外出張(NZ の国費研究員の身分でもあった)し、 帰国後も多忙だったので、体育館での彼の雄姿は 一度もみたことがないのですが、当時の監督から はさんざん Peter が居るので陥落は無いと言われ ており、実際2度あった関西リーグ3部との入れ 替え戦でも勝利して2部残留しています。彼は卒 業後も時々、練習をしていたようで、マスターズ 選手権試合での常連であり、数年前英連邦でのシ ニア選手権マッチ、男子フルーレの部で優勝した とか聞いています。最新の OB 会員名簿の現住所欄 は空白で、在シンガポール大使館に居られるよう ですが、また再度大使として来日されたら協会と してお迎えしたいものです。尚、フェンシングに 関しては日本フェンシング協会の HP に詳しく掲 載されています。



(山内龍男)

### ■ 巣ごもり老人のつぶやきと俳句

苦痛緩和で長寿を楽しく生きる

秦の始皇帝や権者・富者は、大金と多くの部下を使って不老不死の妙薬を探し求めた。一方で貧者は、食い(くい)扶持(ぶち)を減らすために雪が降る楢(なら)山に、70歳になると姥(うば)を捨てに行った(深沢七郎『楢山節考』)。近年は楽に死にたいポックリ信仰があり、東京巣鴨の高岩寺など全国のポックリ寺には、極楽死を願う多数の高齢者が参詣している。一方で佐藤愛子は自著『90歳なにがめでたい』で、長生きの苦痛を知らない若い人に怒っているが、佐藤には約100万人の読者が共感している。しかし、佐藤は元気だと誤解されるだけましで、介護ホームには病気の苦痛さえ感じない人がいる。

ある福祉団体の調査では、85歳以上の女性の約80%が長生きはしたくないと回答している。 全国的な大規模調査ではないが、明日への生活不安と病気の苦痛に苛(さいな)まれて長生きするより、苦しまないでポックリ死にたいと考えているからであろう。ポックリ信仰の現代版がピンピンコロリ願望で、彼らも死はさけられないから病気の苦痛や生活の苦労はご免だが、それを信仰でなく助け合って達成しようとしている。

柳多留(やなぎだる) (川柳の雑誌) に「昨日まで元 気だったと言われたい」という川柳が載っていた。 寝たきりや半身不随などはいやだから、苦痛で長 生きはご免だという高齢者の切実な川柳である。 だが、ポックリとピンコロは突然死で、国際的な 定義は交通事故死などを除くと、病気の発症から 死ぬまでが24時間以内である人をいう。第一位 が心疾患による突然死の約6割で、第二位の脳血 管障害は脳卒中などだから、ポックリ信仰やピン ピンコロリ願望は、誤解による期待である。そこ で、長寿が楽しくなる生き甲斐をみつけて、苦痛 を緩和したらと思うが皆さんはどうだろうか。

ここで、本稿の執筆動機を述べておきたい。私は 昨年卒寿(数え90歳)になり、急速に心身が衰え だした。今までは好きないくつかの団体に関わっ てきたが、脳力と体力が限界にきた。そこで、今後 は俳句を作って、苦痛を紛らわして少しでも楽し く生きることにした。



柳田勘次さん

### 俳句 冬 幼子に祖母が教えた寒椿

私の祖母は1877 (明治10) 年生まれだから、花言葉は知らなかったはずだが、まだ何も解らない孫の私に人にやさしい寒椿のような人になれと、繰り返し私に教えたものである。庭木は落ち葉の掃除が面倒で切ったが、寒椿は今でも玄関脇にのこしてあるので、花が咲くと祖母を偲んでいる。初めは「幼子『や』祖母が教えた寒椿」と作句した。切れ字の「や」で幼子を強調したが、座りが悪いので「や」を「に」変えて「幼子に」と修正した。寒椿は冬の季語で、花言葉は「控えめな優しさ」である。

私はこれですっきりしたと、よろこんだ。だが、 それは束の間(つかのま)で、疑問が起きた。 芭蕉 の「古池や蛙(かわず)飛び込む水の音」は、切れ字 の「や」で古池を強調して、春の夜(よ)の静寂(し じま)を破って池に飛び込む蛙(春の季語)を映像 として際立たせて、静かな池の水音に耳を欹(そば だ) てさせる名句である。これを「古池に」にする と、普通の古池にカエルが飛び込んだら、ドボー ンと水音がしたという凡句になる。このように、 俳句は助詞の遣い方が名句と凡句の分岐点になり、 とくに助詞「に」の使い方が難しいと知った。 昔、「飛びだす『な』車は急に止まれない」という、 安全標語があった。遊びに夢中で道路に飛びだす 子供を親が躾(しつ)けるのは当然だが、標語で「飛 びだす『な』」と禁止の終助詞「な」を遣うのはよ くない。安全運転はドライバーの義務だから、「飛 びだす『ぞ』車は急に止まれない」と係助詞の「ぞ」 を遣えば、運転者に注意を促す標語になる。つま り、助詞の遣い方で運転者目線が、子供目線と反 対になるから要注意である。

\*本稿は当会の会員が、私がある団体の会報に連載している拙文を読まれて、当会の会報に転載してくれませんかという話がありました。お役に立てればと考えて、拙稿の転載を承諾しました。しかし、会報の編集の都合で文章を短縮したので意を尽くしませんが、ご一読くだされば幸甚です。

(柳田勘次)

### ■ Aotearoa やさしさの循環する国で

~第6回~

#### 「カイモアナ」

シーズン到来!

9月に入ると周りの男性がソワソワしだした。 春になったからではない。(\*南半球では9月から 春が始まる)

Scallop (スキャロップ。ホタテ貝) 採りが解禁されたからだ。と言っても、採ってもいいのは9月から3月までと半年以上あり、ガマンの期間は短い。それでも解禁となると、みんないそいそとスクーバダイビングの準備をし、海へ出かけていく。採ってもいい個数は決まっており、ひとり

20個。今の時期なら水深3-5メートルのスポットであっという間に採れる。釣りやダイビングに比べると海にいる時間はとても短く、酸素ボンベの中身もほとんど減らない手軽さ。数時間後には新鮮なホタテが食べられる。



採りたてのホタテ。全部で 20 個



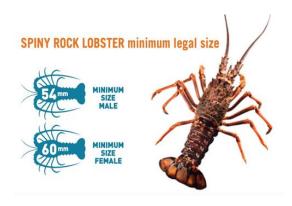
潮の匂いがするのか、もぞもぞ動くウニが気になるわが家のネコたち

### 「婿入り道具」

Boat(船) を引っ張りながら海に向かう四輪 駆動の姿もぐっと増える。あまりにしょっちゅう 見かけるので、いったい彼らはいつ働いているの だろう、と思うほどだ。この「ボート」だが、日本 の「海の家」で借りるような小さなシロモノでは ない。エンジンと魚群探知機を積み、小さなキッ チンやゴロ寝のスペースまで備えたものもある。 エンジンを2台搭載し、最大42ノットの馬力のわ が家のボートは、夫の婿入り道具だ。値段も車と あまり変わらないため、車をもう1台、程度の感 覚でボートを所有しているのではないかと思う。 夫のドンはもともとプロの Deep Sea (水深 50~ 200mぐらいまで潜る) ダイバー。三度のご飯 より海が好き、と言ってもいい。Kai Moana (カイ モアナ 海の幸)を獲るのも食べるのも大好きだ。 シーズン中、たくさん採れたホタテはいつも友人 にお裾分け。届けるときは「車内が水浸しになるから、タオルかけるのを忘れないで」。最初に夫に言われたときは意味がわからなかったが、静かにしてしばらく観察していたら、20個の貝が次々にピューっと潮を吹きあげた。

都市部以外では、車2台分のガレージに加え ボート置き場のある家は珍しくない。友人のひと りなどは、船を繋いだ車をバックで停めるのがお っくう、とマリーナに停泊場所を借りている。筆 者の住むファンガレイは、車で30分以内のとこ ろに小さなビーチが点在していて、City of Hundred Beaches とも呼ばれている。 ヨットハー バーも大小合わせ5か所あり、停泊場所には事欠 かない。自宅から一番近いビーチやお気に入りの マリーナに係留し、休日になると船の手入れに精 を出す。海から帰れば潮を洗い落とし、潜ったな らボンベに酸素を補給、釣り人は釣竿を手入れす る。燃料ゲージなどが正常作動するかどうかも点 検する。船を引っ張るトレーラーも車と同様車検 が必要なので、車検には年に何度も行く。ただ費 用は\$60ほどで格安だ。

それぐらい海は暮らしに溶け込んでいるから、 釣りや潮干狩り、ダイビングは盛んだ。魚貝類は、 ビジネスとしての漁業とは別に、レジャーで採っ ていい種類や季節、最小サイズなどが厳しく定め られている。管轄しているのは Ministry of Fisheries (水産庁)で、さらに全国を6つのエリアに分け、釣人がマオリかパケハ(マオリ語でヨーロッパ系入植者を指す)かも加味するなど、細かい規定を設けている。特に厳しいのがクレイフィッシュ(Crayfish/Rock Robster イセエビ)に 関する決まりだ。エビの種類と、オスかメスかで 許可サイズが違う。だからダイバーにとって、イセエビの雌雄の見分け方は基本のキ。さらに、産卵前のメスは捕獲禁止だし、脱皮直後で殼が柔らかいエビも捕ってはならない。ダイバーひとり当 たりの許可数と、船ごとの最大捕獲数も決まっている。



オスメス別の許可サイズの説明 (水産庁のホームページから)

### 大きいことはいいことだ?

タイ (snapper スナッパー)も人気の魚だが、釣 り上げたとしても日本でいう「尾頭つき」はまず 食べられない。お食い初めなどに適した一人用の 尾頭つきは、だいたい25センチぐらい。NZのル ールに照らし合わせると「小さすぎる」のだ。この サイズを釣り上げたらそっと海に戻す。ファンガ レイやオークランド、ワイカトなどを含む北島北 部なら30 cm (タイ)、25 cm (シマアジ) と、釣 っても良いとされる最小サイズはエリアによって 違う。慣れるまではルールブックと首っぴきだし、 船釣りなら大きなプラスチック製の定規を常備し、 釣り上げた魚のサイズを測ることも多い。厄介な ことに、このルールはしょっちゅう変更される。 NIWA (ニュージーランド国立大気水圏研究所)が 常に海洋生物の最新データを集めて研究を重ねて おり、個体の数が順調に増えていないと判断する と制限を強める。



この許可サイズは北島北部のもの

### How to measure your finfish

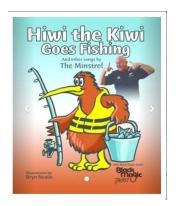
Measure from the tip of the nose to the end of the middle ray of "V" in the tail.



長さの測り方も独特だ。おびれの最先端でなく、くびれまでを正確 に測る

取締りも厳しい。釣りやダイビングが終わって 戻ってくると、水産庁の監視員が岸辺で待っていることがたびたびある。違反となれば、持ち帰っ た魚介類はもちろん、罰金も課される。規程の捕 獲量の3倍を超えた場合など、悪質なルール違反 なら罰金はもちろん、その場でボートとその船を 引っ張ってきた車まで押収される。捕獲に使った 道具類もすべて没収だ。

ルール遵守の意識は高く、どんなに大漁が期待できる日でも、絶対に許容量以上は採らない。これは厳しい罰則があるからだけではなさそうだ。子どものころから カイモアナ に対する畏敬の念も教え込む。「根こそぎ採ってはならない。サイズの小さなものも獲ってはならない。『大きくなったら戻っておいで』と言い聞かせ、やさしく海に放してやりなさい」と繰り返し教えられるそうだ。



Hiwi the Kiwi

https://youtu.be/CLWXIfGZZoQ この動画はファンガレイを拠点としてテレビやラジオで活動するアーチスト

The Minstrel (本名 Mark De Lacy) と彼の妻 Chrissy のコンサート show の様子だ。全国の 400 以上の小中学校を回り「サステイナブルなマリンライフ FISH for the FUTURE」をテーマに啓蒙活動をしている。釣りのルールを初め、自然に対する思いやりなど、すべてが網羅された内容で、しかもキーウィユーモアたっぷり。覚えやすいメロディーで、思わず知らず口ずさんでしまいそうなこの曲、ぜひ一度聴いてみてほしい。生き生きと学ぶ子どもたちの表情も必見だ。カイモアナの歌は 6.00 ごろから。

 $\mbox{$\mathfrak{I}$}$  Kai Moana, food from the sea; Kai Moana to feed the family; Fish for the future, and there will always be; Kai Moana for you and me.  $\mbox{$\mathfrak{I}$}$  (Hiwi the Kiwi Goes Fishing  $\mbox{$\mathfrak{I}$}$  9)

ところが、豊かな海の幸を外食で、となるとニュージーランドでは実に高価だ。レストランで牛、豚、鶏は同じような値段だが、チョイスをシーフードにした途端に値段が跳ね上がる。そもそも「魚売り場で探しても生魚の種類が極端に少ない」と、これは友人のフィリピン人。買うにしても、サーロイン肉より値が張るし、釣った魚を他人と売り買いするのは違法。自分で釣らない限り、一般家庭の食卓には上りにくいのが現実だ。先日もオークランドの魚屋のイケスの前でドンが手招きするので、のぞいてみたらイセエビにキロあたり\$139(約1万円)の値札がついていて目を剥いた。



こげ茶色の生のクレイフィッシュは茹でると 鮮やかな朱色になる



Feeler (触角) の匂いを嗅ぐわが家のネコ

### 高級魚貝の顛末

一方、制限個数がないウニはいわば獲り放題だ が、パケハで食べる人にまだ出会ったことがない。 マオリ人はウニを「Kina キナ」と呼び、日本と同 様、生食する。殻を金槌でガンと割って、スプーン で中身をすくって食べるのが彼らのスタイルだ。 ウニは1年中、針の長いものと短いものが一緒に 獲れるが、季節によって全然風味が違う。開けて みて親指ほどの大きさの身が入っていれば大当た り。黄色やオレンジのものは食欲をそそるが、実 際は美味しいとは限らない。茶色っぽい小さい身 の方が味が濃厚で美味だったりする。あまりにあ りふれているせいか、生のウニは釣りの時の撒き 餌にされることも多い、と SNS に書いたら、日本 にいる友人や親戚からいっせいにブーイングが起 きた。今でも思い出すのはその昔、ドンが私の父 を伴いボートで釣りに出かけた際のこと。釣餌が 足りなくなりそう、とドンが釣ったばかりのシマ アジをその場で撒き餌に。下船後の刺身に思いを 馳せていた父はガックリ。その直後、今度は潜っ て獲ってきたばかりだったウニを酸素ボンベで一 撃。砕いて撒き餌にした、というので父は大いに 憤慨。夫は「デリカシーに欠けるヤツ」との烙印を 押されかけた。



割ってからもしばらくはモゾモゾと動き続けるウニ



塩水で洗いながら身をスプーンで取り出す

生牡蠣のシーズンになると、南島の最南端の町 Bluff から採りたてが届く。大半はむき身で透明 の縦長のパック詰めしてあり、なんとも食欲をそ そらない。やはり、生牡蠣もホタテも、殻をこじ開 けてこその味があると思うのだが、キーウィは気 にならないらしい。鮮魚の販売方法も同様。スー パーで、切り身でない丸々1匹のカレイを見つけ た。ところが、すべて腹を仰向けに陳列されてい て目玉が全く見えない。売り場スタッフに頼み、 トングで1匹ずつひっくり返してもらえることに なった。半ダースほどをひっくり返したころ、こ の若いスタッフが不思議そうに「なんで眼が見た いの?」。鮮魚売り場でこれだから、一般の人は推 して知るべし。釣った魚は切れ味の悪い小さな包 丁で、ウロコもとらず適当に捌くので出来上がり の魚はうんと小さくなる、が誰も気にしない。カ イモアナの捕獲に関してはいろいろ教育学習が徹 底しているけれど、食育はこれからかも、という のが筆者の見たてだ。

### 日本人に似ている魚の楽しみ方

日本の味噌汁は Miso soup として市民権を得ているが、大きな目玉の鯛の頭の入った潮汁は別だ。たいていのパケハは味見すら固辞する。しかしマオリ人はフィッシュスープを好む人が多く、「特にサカナの目ん玉は美味しいよなぁ」とか「サカナはほっぺたが秀逸。丁寧に食べなきゃ」と、同席したパケハをドギマギさせて楽しんでいる。ホタテもマオリは生で食べるのを好むが、寿司がこれだけメジャーになった今でも、生魚は苦手と顔をし

かめるキーウィの多くは、フライパンに濃厚なNZ バターをたっぷり入れてさっと炒めて食べる。ヒ モや他の部分は食べない=生ゴミに直行。わが家 では、捨てずに生姜を入れ佃煮にするのが、この 季節、私の密かな楽しみになっている。



黄色(左端)は針の長いウニからとれたもの。食べきれない時は 冷凍してパスタのソースにすることが多い

ニュージーランドには34の海洋保護区があり、 釣りや採集は厳しく禁止されている。わが家から 車で30分のPoor Knights (プアー・ナイツ)は世 界で3本の指に入るダイビングスポットで、新型 コロナ感染症が起きるまでは世界中のダイバーが 集まる場として知られていた。子どもたちは、学 校の授業や夏のキャンプでこれらの保護区を訪ね、 海洋の自然について学ぶ。学校の授業では水泳は もちろん、シュノーケリングやサーフィンもでき るし、水が冷たい時期には、ウエットスーツを着 ても良い。少々水が冷たくても平気なのは、大自 然のなか、薄着で暮らして皮膚が鍛得られている からだろうか。そういえば、キーウィの家族や友 だちは、「窓は開けっぱなしで寝るのがいちばん。 しかも Birthday Suit (ハダカのこと) でね」。 そしてこれが、キーウィのパートナーを持つ日本 人女性には悩みのタネで、「寒いから閉めて」「空 気が淀むから開けさせて」の応酬が続くことにな る。実際、治安はいいし、隣家とも離れているの で、裸で寝ようと窓が開いていようと気兼ねはい らない。これからも、こんな時代が続いていくと いいな、と心から思う。

(さかい ケイツ みか WHANGAREI 在住)

### ■ Do you know him?



ケビンさんと奥様

長野県白馬村(人口約8500人)在住のケビ ン・モラード (Kevin Mollard) さんをご紹介しま す。モラードさんは NZ のオークランド近郊で19 69年に生まれ、ダニーデンのオタゴ大学で政治 学を学ばれました。1992年に来日され宮崎県 にて私立高校勤め、2002年日韓サッカーワー ルドカップ前に旅行会社を設立されました。20 03年に家族(日本人妻・子供4人)と白馬に移住 されました。2010年にはインバウンド客向け に国内各地の空港から白馬への送迎サービスも開 始されました。そして白馬だけではなく現在は野 沢温泉・志賀高原・斑尾高原・妙高高原も対応、年 間利用者は約5万人(コロナ禍前)。ご本人は旅行 がお好きで北朝鮮も含め40か国以上と日本の全 都道府県へも行かれたそうです。世界中へオール ブラックスの応援に行かれるそうです。ダイビン グ・登山・バイク・スノーボードなどの趣味をお持 ちです。お二人のお孫さんと遊ぶのも楽しみだそ うです。

1998年の長野のオリンピック以来、白馬は海外でも有名になり良質の雪を求めて多くのスキーヤが来るようになりました。2004年ごろからは雪質のほか素朴な人情・温泉も人気となり2018年~19年には約27万人が訪れその半数がオーストラリア人とのことですが、NZ・台湾・タイ・中国等の人々にも人気があります。しかしコロナウイルス禍により海外は勿論国内観光客も減

っています。

村内には外国人が経営するホテルも約 100 件あり 彼らが HIBA (白馬国際ビジネス協会・会長モラード氏) を組織して白馬全体 (Hakuba Valley) の魅力を世界に向けて発しています。

ご存じのように白馬連峰は神聖な山として明治までは村人が立ち入ることができませんでした。 日本近代登山の父英国のW.ウェストンが1894年に白馬岳に登りました。

大正時代に白馬山麓にスキー場ができてスキーが普及し始めました。1952年にはリフトが設けられ、1960年代に入るとスキーブームが日本中に広まりましたが、最近はスキーよりスノーボードの愛好者が増えたようです。

2年前のコロナウイルス禍の影響で海外からの 観光客はほぼゼロになり国内も激変し、厳しい状 況が続いいていますが、コロナがある程度終息す れば白馬にも観光客が戻ると思います。白馬は周 辺を含め年間を通じての世界的な山岳リゾート地 を目指しているそうです。若いキーウィがワーキ ングホリディで来日すれば英語でスキーレッスン も受けられます。白馬で Englishi プラス One が 体験できます。

コロナ禍が終息し、白馬が以前の活気を取り戻 すことを願います。



スノーボードを楽しむケビンさん

(石井久行)

### ■ ローザンベリー多和田

当会の例会(2012年6月)で訪問したローザンベリー多和田は10周年を迎えられました。英

国風庭園はより充実し人気を博しています。コロナ禍では例会として再訪はできませんが、ご家族などの小グループで訪問されてはどうでしょうか。パンフレット2種を同封しますので是非ご検討ください。

### ■ 50周年記念マグカップ

昨年の創立50周年を記念して製作したマグカップは在庫が少なくなりました。

ご希望の方には、郵送・手渡しなどで配布しております。電子レンジ耐用です。

1個1000円・送料400円(税込み)です。ご 希望の方は事務局にご連絡ください。



### ■ 水彩画展のご案内

中村重夫さんが水彩画展(スケッチ工房主催)に作品(ミルフォード・サウンド風景)を出展されます。NZには5年前に初めて行かれましたが、その時はトレッキングと観光に忙しくて絵を描く時間が十分になかったそうです。コロナ禍が終わったら再訪しNZの美しい自然をゆっくり描きたいと計画されています。ご関心ある方は、けいはんな記念公園の散策と国立国会図書館見学を兼ねて行かれては如何でしょうか。

と き:11月3日(水)~7日(日) 10時~17時 初日は午後1時より ところ:けいはんなプラザ 2階ギャラリー (け いはんなプラザホテルと同じ建物内)

京都府相楽郡精華町光台1-7 (国立国会図書館 の近く) ※近鉄学研奈良登美ヶ丘駅からバスで約 15分



ミルフォードサウンド

### ■ NZ 関係の You Tube 情報ご提供のお願い

コロナ禍でステイ・ホームの時間が長くなってい る皆さんも多いと聞いております。

2005年、米国の若者3氏が始めたYou Tube はいまや世界中の人が利用しており、在NZ邦人・在日キーウィの方々も興味ある情報を発信されているようです。

皆さんが閲覧されている You Tube を事務局にお 知らせいただきますようお願い申しあげます。ま た、NZ 関係の図書などもお知らせください。

#### ■ 図書の寄贈・紹介など

- ・堀江敏樹さんは堂島に紅茶専門店「ムジカ」を 経営され当会の「キーウイサロン」に場所を提 供いただいておりました。先日、堀江さんから 著書「紅茶で遊ぶ観る考える」を会員の皆さん に寄贈したいとのご連絡をいただきました。紅 茶に関する興味深い内容が満載で NZ の紅茶事 情も多く含まれています。会報に同封いたしま すので読書の秋にお読みください。
- ・松沼清司さんの著書「ニュージーランド―私を 虜にした楽園の国―旅行記」「夢の新天地へ ニ ュージーランド移住・奮闘記」「続 ニュージー ランド私と虜にした楽園の国―旅行記」を貸出 いたしますので、ご希望の方は事務局にご連絡 ください。ご寄贈いただきましたお二人にお礼

申しあげます。

・「NZ 真夏の聖夜の旅(黛まどか著)」

俳人の黛さんが2007年12月に9日間の旅をされ、その体験を本(東京書籍刊)にまとめられました。単なる観光案内書ではなく、各地で詠まれた俳句も紹介されています。

写真家の若林直樹さんの撮られた写真も楽しめます。

### ■ NZ 航空機内安全ビデオ「8番目の不思議」編

NZ 航空はユニークな機内安全案内の放送を行うことで有名です。楽しい映像が公開されています。 ご関心がおありの方は YouTube で検索してご覧いただけます。



NZ 航空 HP より

#### ■ ご寄稿お願い

NZの社会状況・旅行経験のほか日常に考えておられること・趣味などの原稿をお待ちしています。 次号3月号の締め切りは2月末です。

